

選考結果総括表

府省庁名 経済産業省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)石油天然 ガス・金属鉱 物資源機構	理事長	黒木 啓介	69	H25.6.10	(独)石油天然ガス・金 属鉱物資源機構副理 事長 新日鐵住金(株)常任 顧問	細野 哲弘	65	(株)JECC 代表取締役 社長 三井金属鉱業(株)社外 監査役 資源エネルギー庁長 官 [OB]	応募総数 4名 ↓ 書類選考 ↓(3名) 面接 ↓(3名) 任命権者が選考委員長 から直接説明を受けた 後、選任

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構役員名簿新旧対照表

役職	現任者					就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日	
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢			前歴
公募 理事長	黒木 啓介	69	H25.6.10	— ※1	H30.3.31	(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構副理事長 新日鐵住金(株)常任顧問 【公募】	細野 哲弘	65	(株)JECC代表取締役社長 三井金属鉱業(株)社外監査役 ※最終官職 資源エネルギー庁長官	経済産業大臣	H30.4.1
副理事長	濱野 幸一	53	H28.2.29	4	H32.2.28	経済産業省大臣官房会計課長 【役員出向】【特命役員出向制度】					
理事	川原 誠	51	H28.4.1	2	H30.3.31	経済産業省商務情報政策局製品安全課長 【役員出向】【特命役員出向制度】					
理事	明吉 研二	59	H25.5.1	2	H30.2.28	(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構事業推進部長					
理事	横井 研一	59	H30.3.1	2	H32.2.28	(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構石油開発推進本部特命審議役					
理事	江波戸 俊和	57	H30.3.1	2	H32.2.28	(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構技術部長					
理事	廣川 満哉	59	H30.3.1	2	H32.2.28	(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構金属資源技術部長					
理事	池田 肇	58	H28.7.1	2	H30.6.30	(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構石炭開発部長					
監事	三宅 裕隆	65	H28.3.1	— ※2	H30.8 (見込み)	(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構物理探査船グループリーダー					
監事	高田 淳子	57	H28.4.1	— ※2	H30.8 (見込み)	損保ジャパン日本興亜キャリアビューロー(株)取締役人事部長					

※1 理事長の任期は、中期目標の期間の末日まで。

※2 監事の任期は、中期目標期間最終年度(平成29年度)の財務諸表の承認日まで。

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 理事長選任理由

1. 法人のミッション

資源・エネルギーの安定供給及び生活環境の保全並びに金属鉱業等の健全な発展を目的に、リスクマネーの供給などの石油・天然ガス、石炭、地熱及び金属鉱物の探鉱・開発促進に必要な業務、石油・石油ガス及び金属鉱物資源の備蓄に必要な業務、金属鉱業等における鉱害の防止に必要な業務等を行う。

2. 公募ポスト

経済産業大臣が定める中期目標を達成するため、法人を代表し、機構の全業務を総理する理事長には、国の資源・エネルギー政策の方向性を踏まえ、自ら最前線に立って産資源国のカウンターパートである担当政府機関のトップ等と折衝を行う交渉力や資源開発プロジェクト等を着実に実施する指導力・調整力、事故・災害等のリスクに適切に対処する危機管理能力が求められる。

また、国内外の人的ネットワーク等を活用して機動的・弾力的な組織運営を行うこと、国内外の情勢変化を的確に捉え、柔軟に、時には強いリーダーシップと改革意欲を持って、業務・経営改革に不断に取り組むことも求められる。

3. 選考プロセス

外部有識者による選考委員会は、4名の応募者から書類審査を行い、3名の候補者に絞った上で、面接選考を行い、適任と判断した者2名を選考した。任命権者である経済産業大臣は、選考委員長から直接、他の候補者を含む評価結果を詳しく聴取した上で、細野哲弘氏を選任した。

4. 任命理由

細野氏は、過去に資源エネルギー庁長官を務めるなど、資源・エネルギー政策に豊富な経験を有している。

選考委員会では、過去に石油公団改革及び当法人の設立を担当するなど、当法人の歴史と現状に精通していることや、エネルギー企業のトップも含め国内外の関係企業・機関に幅広い人脈を有していることについて高く評価された。

なお、細野氏が任命された場合、任期満了時に70歳（70歳3ヶ月）となるが、地政学リスクの高まりや再エネ技術の進展等、国際的な資源エネルギーを巡る情勢が激しく変化する現状を踏まえ、当分野に深い知識と経験を持ち、様々な関係者と協力関係を構築しつつ、強いリーダーシップを持って業務改革を一層進める者として細野氏が最適任者であるとの判断を行ったものである。

選考委員会の属性について

【経済産業省】

- ・ 独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ 公認会計士	1名
・ 大学教授	1名
・ 会社役員	3名
<hr/>	
計	5名